⑶　評価項目内容　技術提案は、評価項目毎に３提案以内とし、４提案以上の場合は不採用とする。技術提案が１提案もない場合は、標準案での施工も可とする。なお、技術提案の枚数は、提案数に係らず説明図面及び写真等を含み評価項目毎にＡ４版３枚以内、全体でＡ４版18枚以内とし、規定枚数を超えた場合は不採用とする。

①　性能・機能「品質管理」　床版のコンクリートの品質向上対策とその効果（目標とするひび割れ指数を記載）

②　性能・機能「出来形管理①」　鋼桁の架設精度の出来形管理手法（目標とするキャンバーの管理値を記載すること。）

③　性能・機能「出来形管理②」　床版の高さの出来形管理手法（目標とする管理値を記載すること。）

④　特別な安全対策「安全対策」　下記㋐～㋒の項目において特に重要と思われる安全対策について、期待できる効果を含めて記述する。

㋐　高所作業時の作業員の安全対策

㋑　建設資材飛散防止対策

㋒　国道246号及び県道22号に関する安全対策

⑤　環境対策「環境保全」　近隣住宅・商業施設に対する騒音・振動対策とその効果

⑥　CO_2の排出抑制「地球温暖化対策（CO_2削減）」　工事中のCO_2削減対策として工法選定、資材選定、仮設設備を含む機械選定において特に重要と思われる対策について期待できる効果を含めて記述する。

⑷　評価項目の評価基準

①　優：標準案に比べ、非常に優れているもの

②　良：標準案に比べ、優れているもの

③　可：標準案と同等であるもの

⑸　評価点の付与方法　評価点の付与方法は、評価者が評価基準（優／良／可）に基づき判定した下記の項目別配点の平均点で評価し付与する。(判定方法)

①　性能・機能「品質管理」
　項目別配点　優20点、良10点、可０点

②　性能・機能「出来形管理①」
　項目別配点　優15点、良7.5点、可０点

③　性能・機能「出来形管理②」
　項目別配点　優15点、良7.5点、可０点

④　特別な安全対策「安全管理」
　項目別配点　優20点、良10点、可０点

⑤　環境対策「環境保全」
　項目別配点　優20点、良10点、可０点

⑥　CO_2の排出抑制「地球温暖化対策（CO_2削減)」
　項目別配点　優10点、良５点、可０点

⑹　落札者の決定方法　総合評価提案資料に記載された内容の評価による技術評価点に係数αを乗じた値と契約制限価格の範囲内にある入札書の価格による価格評価点に0.5を乗じた値とを加算した総合評価点の最も高い者を落札者とする。

　総合評価点数の算出方法は、以下のとおりとする。

①　総合評価点：（技術評価点×α）＋（価格評価点×0.5）
　αの値は「0.2」とする。

②　技術評価点：各評価項目における項目別配点の合計点（満点100点）

③　価格評価点：０（０≦Ｐ＜0.5Ｌ）
　((Ｐ／Ｌ100)－50)／(Ｘ／Ｌ－0.5)
　（0.5Ｌ≦Ｐ＜Ｓ）
　100－200（Ｐ／Ｌ－Ｘ／Ｌ）
　（Ｓ≦Ｐ≦1.0Ｌ）
　ここに、Ｐ：入札書に記載の価格（入札価格）　Ｌ：契約制限価格　Ｘ：調査基準価格以上の最低入札価格　Ｓ：調査基準価格
　ただし、入札価格が全て調査基準価格を下回る場合は、Ｘ／ＬをＳ／Ｌとする。

⑺　⑹において、総合評価点の最も高い者が２人以上あるときは、くじ引きにより落札者を決定する。

⑻　配置技術者に関する事項　技術評価資料に記載された配置予定技術者の配置が困難となった場合に、評価の対象とした配置予定技術者の評価を満たさない技術者が配置された場合は、請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⑼　技術提案の履行に関する事項　受注者の責により入札時の提案内容を満足できない場合は、その程度により請負工事成績評定点を最大10点減点及び契約書に基づく請負代金額の減額を行う。また、契約違反としての措置を講ずる場合がある。

⑽　技術提案にあたっての留意事項　技術提案書の作成にあたっては、特記仕様書、設計図書等に記載の制約条件等を十分に確認のうえ作成すること。条件を満足しない提案については、不適格とする。

４　入札手続等

⑴　担当部局　〒105―6011 東京都港区虎ノ門４丁目３番１号　城山トラストタワー11Ｆ　中日本高速道路株式会社　東京支社　総務企画部　契約チーム　電話03―5776―5600（代表）

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法等　入札参加希望者には、入札説明書、入札公告の写し、契約書（案)、入札者に対する指示書、図面、仕様書、単価表及び割掛対象表（以下「設計図書等」という。)を交付する。

①　交付期間　平成24年９月３日（月）から平成24年12月４日（火）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで

②　交付場所　記４⑴に同じ。

③　交付方法　設計図書は、ＣＤ－Ｒにより無料で交付する。

⑶　申請書、確認資料及び参加希望者が共同企業体を構成する場合の共同企業体協定書(案)及び技術提案資料（以下「申請書等」という。)の提出期間、場所及び方法等

①　提出期間　平成24年９月３日（月）から平成24年10月５日（金）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで

②　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、電子データの容量が合計２ＭＢを超える場合又は契約責任者へ届出を行った場合は、４⑶①の期間に、４⑴に郵送すること。(郵便書留に限る。)

⑷　開札（入札執行）の日時及び場所

①　電子入札による入札　平成24年11月30日（金）午前10時から平成24年12月４日(火）午後４時まで（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）

②　郵送による入札（紙入札参加の届出を行った場合）　郵送による入札書の受領期限は、平成24年12月４日（火）午後４時までに４⑴に郵送すること。(郵便書留に限る。)

③　開札日時　平成24年12月５日（水）午後１時30分

④　場所　４⑴の中日本高速道路株式会社　東京支社　７階入札室

５　その他

⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　納付
　ただし、有価証券の提供又は金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した者の行った入札は無効とする。また、入札時に単価表の提出のない者の行った入札書は無効とする。なお、提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。なお、無効の入札を行った者を落札者としていた場合は落札決定を取り消すものとする。

⑷　本工事の総合評価提案資料の提出にあたっては、標準案の内容について、技術提案で施工しようとする場合は、その内容を示した総合評価提案資料を提出すること。技術提案が適正と認められない場合に、標準案に基づいて施工する意思がある場合には、総合評価提案資料についてその意思を表示すること。

⑸　技術提案の採否　技術提案等の採否については、競争参加資格確認結果の通知に併せて通知する。なお、競争参加資格確認結果の通知において、技術提案による競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案に基づいて施工しようとする者又は技術提案による競争参加資格を認められなかった者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とする。これに違反した入札は無効とする。